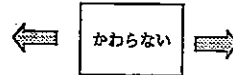


第6表 介護保険導入と介護報酬改定の介護職場への影響①

(施設調査)



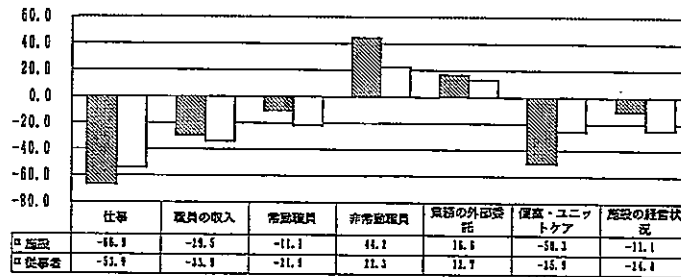
仕事	介護保険導入 介護報酬改定後	楽になった	28.8 56.7	56.7	きつくなった
職員の収入	介護保険導入 介護報酬改定後	増えた	51.5	42.3	減った
常勤職員	介護保険導入 介護報酬改定後	増えた	1.2	62.0	30.7
非常勤職員	介護保険導入 介護報酬改定後	増えた	7.4	62.5	23.3
業務の外部委託	介護保険導入 介護報酬改定後	増えた	27.6	61.3	3.1
個室・ユニットケア	介護保険導入 介護報酬改定後	導入・拡充	7.4	25.2	58.3
施設の経営状況	介護保険導入 介護報酬改定後	よくなった(ている)	6.7	30.7	52.1

(従事者調査、介護職・看護職計)

仕事	介護保険導入 介護報酬改定後	楽になった	0.4 39.9 <th>39.9 <th>きつくなった</th> </th>	39.9 <th>きつくなった</th>	きつくなった
職員の収入	介護保険導入 介護報酬改定後	増えた	0.3	40.7	39.5
常勤職員	介護保険導入 介護報酬改定後	増えた	0.5	48.0	31.2
非常勤職員	介護保険導入 介護報酬改定後	増えた	2.4	52.6	22.9
業務の外部委託	介護保険導入 介護報酬改定後	増えた	20.2	51.4	4.9
個室・ユニットケア	介護保険導入 介護報酬改定後	導入・拡充	13.0	23.7	36.8
施設の経営状況	介護保険導入 介護報酬改定後	よくなった(ている)	3.1	39.3	28.4

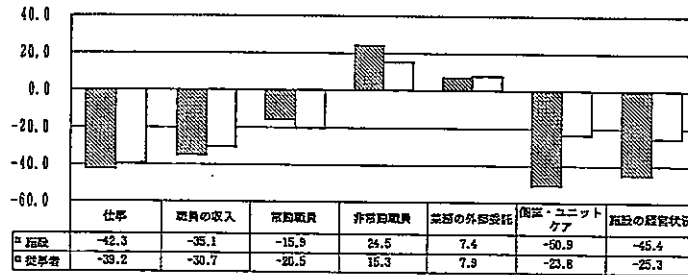
介護保険導入後

(プラス評価-マイナス評価)

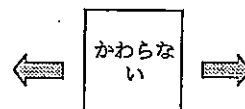


報酬見直し後

(プラス評価-マイナス評価)



第7表 介護保険導入と介護報酬改定の介護職場への影響②



(施設調査)

仕事	自治体の設立・運営 社会福祉法人の設立・運営	楽になった	29.6 ...	67.6 28.6	64.3	きつくなった
職員の収入	自治体の設立・運営 社会福祉法人の設立・運営	増えた	5.6 5.4	71.8 41.1	18.3 48.2	減った
常勤職員	自治体の設立・運営 社会福祉法人の設立・運営	増えた	28.2 5.4	49.3 44.6	18.3 44.6	減った
非常勤職員	自治体の設立・運営 社会福祉法人の設立・運営	増えた	33.8 62.5	54.9 26.8	14.2 3.6	減った
業務の外部委託	自治体の設立・運営 社会福祉法人の設立・運営	増えた	18.3 21.4	73.2 67.9	3.6	減った
個室・ユニットケア	自治体の設立・運営 社会福祉法人の設立・運営	導入・拡充	7.2 14.3	22.5 33.9	66.2 42.9	取り組んでいない
施設の経営状況	自治体の設立・運営 社会福祉法人の設立・運営	よくなった (ている)	28.2 10.7	40.8 33.9	19.7 46.4	わるくなった (ている)

(従事者調査 介護・看護職計)

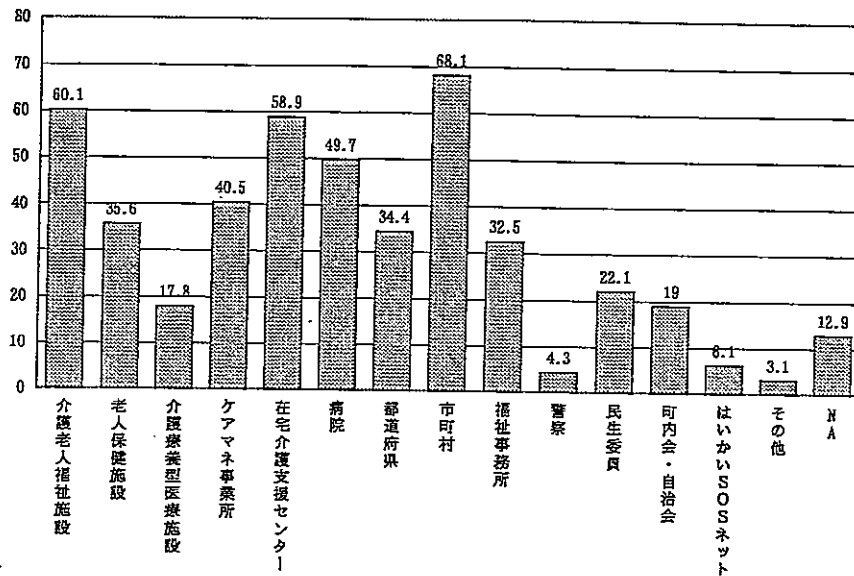
仕事	自治体の設立・運営 社会福祉法人の設立・運営	楽になった	0.4 0.3	30.9 40.7	54.3 39.5	きつくなった
職員の収入	自治体の設立・運営 社会福祉法人の設立・運営	増えた	0.5 0.5	49.9 48.0	34.4 31.2	減った
常勤職員	自治体の設立・運営 社会福祉法人の設立・運営	増えた	6.1 2.4	48.6 52.6	28.0 22.9	減った
非常勤職員	自治体の設立・運営 社会福祉法人の設立・運営	増えた	27.9 20.2	47.5 51.4	5.6 4.9	減った
業務の外部委託	自治体の設立・運営 社会福祉法人の設立・運営	増えた	15.2 10.6	59.2 59.3	2.5 2.7	減った
個室・ユニットケア	自治体の設立・運営 社会福祉法人の設立・運営	導入・拡充	14.4 13.0	24.1 23.7	40.3 36.8	取り組んでいない
施設の経営状況	自治体の設立・運営 社会福祉法人の設立・運営	よくなった (ている)	5.3 3.1	37.6 39.3	30.1 28.4	わるくなった (ている)

(3) 施設と地域との関係

①施設の連携・交流している機関

施設が連携・交流している行政機関としては、市町村（68.1%）、都道府県（34.4%）、福祉事務所（32.5%）、民生委員（22.1%）や町内会・自治会（19.0%）となっている。また、介護老人福祉施設と介護老人保健施設で、在宅介護支援センター（6～7割）やケアマネ事業所（4～5割）、病院（5～7割）が挙げられている。「はいかいSOSネット」や警察との連携・交流が介護老人福祉施設と介護老人保健施設では1割弱みられる。介護療養型医療施設は、他機関との連携が少ない。（第1図）

第1図 情報交換や研修交流している機関



介護老人福祉施設	64.9	28.9	14.9	41.2	59.6	47.4	36.8	72.8	33.3	4.4	23.7	21.9	7.0	3.5	10.5
老人保健施設	59.4	65.6	28.1	50.0	68.8	68.8	34.4	62.5	37.5	6.3	28.1	18.8	6.3	3.1	9.4
介護療養型医療施設	29.4	23.5	17.6	17.6	35.3	29.4	17.6	47.1	17.6	35.3

②ボランティアの受け入れ状況

介護施設におけるボランティア活動の受け入れは定着している（約9割）。しかし、今後検討すべき課題として、受け入れたボランティアの活動領域があげられる。施設調査結果をみると、「食事の介助」（29.5 %）や「入浴着替え介助」（21.3 %）「排泄介助」（8.4 %）、「オムツの交換」（5.2 %）など、直接介護と思われる領域を行っている施設も少なくない。（第8表）

第8表 ボランティアの受け入れと行っている活動

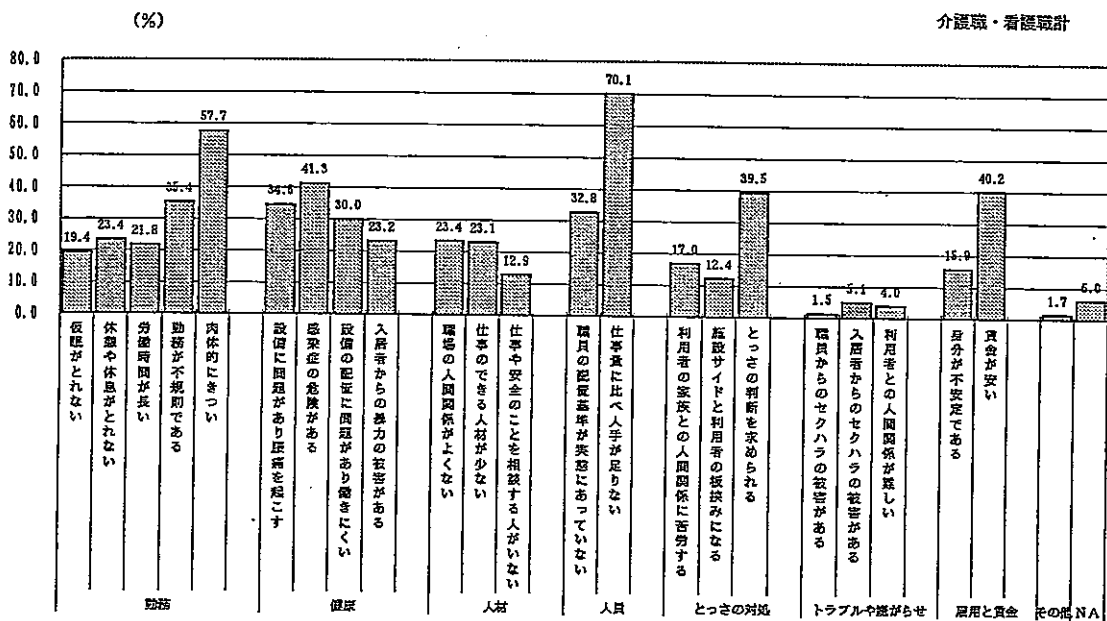
		総計 (N=163施設)	介護老人 福祉施設 (N=114施設)	介護老人 保健施設 (N=32施設)	介護療養型 医療施設 (N=17施設)
受け入れている		94.5	95.6	100.0	76.5
ボ ラ ン テ ィ ア が 行 う 活 動	話し相手	76.8	79.1	81.3	46.2
	食事介助	29.7	31.8	21.9	30.8
	排泄介助	8.4	8.2	9.4	7.7
	入浴着替え介助	21.3	20.9	25.0	15.4
	外出付き添い	45.2	52.7	31.3	15.4
	クラブ活動	60.0	65.5	59.4	15.4
	洗濯	16.8	20.9	9.4	...
	つくろい	27.1	33.6	12.5	7.7
	オムツの交換	5.2	6.4	...	7.7
	その他	38.7	37.3	37.5	53.8
	NA	1.3	0.9	...	7.7
計		155	110	32	13
現在、受け入れを準備中		0.6	0.9
今後も受け入れるつもりはな		2.5	2.6	...	5.9
NA		2.5	0.9	...	17.6

3. 職場生活について

(1) 仕事上で困っていることや不満

仕事のうえで困っていることや不満の上位7つは、「仕事量に比べ人手が足りない」(70.1%)、「肉体的にきつい」(57.7%)、「感染症の危険がある」(41.3%)、「賃金が安い」(40.2%)、「とっさの判断を求められる」(39.5%)、「勤務が不規則である」(35.4%)、「設備に問題があり腰痛を起こす」(34.6%)である。(第2図)

第2図 職場生活上の課題についての全般的状況



	勤務			健康			人材			人員			とっさの対処			雇用と賃金			
	仮眠がとれない	休憩や休息がとれない	労働時間が長い	勤務が不規則である	肉体的にきつい	設備に問題があり腰痛を起こす	感染症の危険がある	設備の配置に問題があり動きにくい	入居者からの暴力の被害がある	入居者の配居基準が実態にあっていない	職場の人間関係がよくない	仕事のできる人材が少ない	仕事や安全のことを相談する人がいない	施設サイドと利用者の板挟みになる	職員からのセクハラ被害がある	入居者からのセクハラ被害がある	利用者との人間関係が難しい	自分自身が不安定である	賃金が安い
介護職計①	21.4	23.5	22.3	37.7	60.1	34.7	42.9	30.3	25.0	23.1	22.3	12.9	32.0	72.5	16.0	11.9	38.0	17.1	42.1
正規職員	23.1	24.7	23.1	40.1	62.0	36.2	44.3	31.4	24.7	24.6	22.7	13.1	33.4	73.7	17.0	12.5	39.6	12.7	39.0
非正規職員	13.8	18.4	18.0	27.2	52.1	27.5	36.7	25.2	26.5	15.1	20.7	11.5	25.6	68.2	10.8	9.2	29.8	39.0	57.7
看護職計②	10.5	23.1	20.0	25.5	46.9	34.0	34.5	28.8	15.2	24.8	26.4	13.3	36.2	59.8	21.0	14.5	46.0	11.0	32.4
正規職員	11.3	23.4	20.7	26.0	47.2	34.9	33.3	29.4	16.0	24.4	26.5	13.9	37.5	60.1	21.5	14.4	47.0	9.4	31.5
非正規職員	2.6	18.4	13.2	21.1	44.7	28.3	41.4	23.7	7.9	26.3	23.7	7.9	23.7	57.9	15.8	15.8	24.2	16.3	39.5
(総計)	16.2	21.9	20.3	31.1	50.7	30.6	36.5	27.5	19.5	22.8	23.3	12.1	31.3	65.4	16.3	12.7	36.0	14.7	37.7
①-②	10.9	0.4	2.3	12.2	13.2	0.7	8.4	1.5	9.8	-1.7	-4.1	-0.4	-4.2	12.7	-5.0	-2.6	-8.0	6.1	9.7

注：トラブルや嫌がらせ関連の項目とその他と無回答については省略。

(2) 年取

03年度の税込み年収は、介護職で355万円（平均年齢は35.0歳、平均経験年数は7.1年）、看護職で472万円（平均年齢は43.0歳、平均経験年数は14.7年）である。この賃金については雇用の形態による違いが大きい。介護職では正規職員（376万円、平均年齢34.5歳、現職経験年数7.6年）と非正規フルタイム（227万円、平均年齢36.8歳、現職経験年数3.9年）で約150万円の差がついている。(第9表)

第9表 03年度の年収②

		N =	万 円 中 位 値	万 円 平 均 値	平 均 年 齢	年 平 均 経 験
介護職計		726	340	355	35.0	7.1
正規職員		620	355	370	34.5	7.6
施設 別の 類	介護老人福祉施設	453	360	386	35.1	8.2
	老人保健施設	137	330	351	31.7	5.8
	介護療養型医療施設	29	355	346	38.1	6.1
主運 別 体 管	地方自治体	219	379	405	34.7	8.8
	社会福祉法人	214	347	362	34.2	7.1
非正規でフルタイム		79	277	227	36.8	3.9
非正規でパートタイム		14	157	193	43.0	5.9
看護職計		186	470	472	43.0	14.7
正規職員		167	488	493	43.0	15.3
非正規でフルタイム		14	288	328	43.6	10.2

注：1 経験年数1年以上。

2 賃金センサス（2003年）の福祉施設介護員の年収は、319万円（平均年齢は35.1歳、平均勤続年数は5.9年。2002年の結果は341万円（平均年齢は34.6歳、平均勤続年数は5.7年）。

3 介護事業経営実態調査（2001年）の常勤の介護福祉士の年収は介護老人福祉施設では317万円、介護老人保健施設では301万円、介護療養型医療施設（病院・療養病床等10%以上）では185万円。常勤のその他の介護職員は、それぞれ317万円、268万円、248万円。

(3) 勤務形態、勤務シフトの認知時期

勤務に関する課題については介護職に絞り検討した。勤務形態の中心は交替制で、1ヶ月平均で約4回の夜勤または宿直勤務をしており、その際、仮眠が取れるのは半数強で勤務時間化している職場が少なくない。勤務シフトを知る時期は1週間前が多い。（第10表、第11表、第12表）

第10表 介護職の勤務形態

	介護老人福祉施設 (N=93施設)			老人保険施設 (N =24施設)			介護療養型医療施設 (N=13施設)		
	計 (人)	常 勤 職 員	非 常 勤 職 員	計	常 勤 職 員	非 常 勤 職 員	計	常 勤 職 員	非 常 勤 職 員
計	31.0	22.3	8.6	27.7	24.1	3.7	11.1	6.8	4.2
A 日勤だけの勤務	4.6	1.3	3.3	2.6	2.1	0.5	2.5	0.9	1.5
B 交替勤務	21.9	17.7	4.2	23.4	20.5	2.9	7.0	4.9	2.5
C 日勤と宿直勤務	3.2	2.9	0.3	1.7	1.5	0.3	1.0	0.8	0.2
D 夜勤だけの勤務	0.5	0.0	0.4	0.1	0.1	...
E 宿直だけの勤務	0.0	0.0	0.0
F その他	0.8	0.4	0.4	0.5	0.5	...

注：計=A+B+C+D+E+F
施設調査

第 11 表 夜勤・宿直回数と仮眠の取得状況

	回数			仮眠の取得状況								
	な か つ た	中 央 値	平 均 値	と れ る	方 が 多 い こ と の	半 々 く ら い	の 取 方 が 多 い こ と	と れ な い	N	A	△ 取 れ る ▽	△ 取 れ な い ▽
	(回)											
正規	7.1	4.3	4.1	39.4	14.1	12.9	15.3	11.7	6.5	53.5	27.0	
交 替 勤	1.5	4.4	4.3	49.0	17.1	13.0	13.2	7.0	0.6	66.1	20.2	
二 交 替	1.3	4.6	4.7	38.2	11.3	14.3	15.9	18.9	1.3	49.5	34.8	
三 交 替	0.9	4.3	4.1	40.3	13.3	12.3	17.1	16.1	0.9	53.6	33.2	
そ の 他	...	4.4	4.3	35.0	19.7	15.4	21.4	8.5	...	54.7	29.9	
日 勤 と 宿 直	...	4.4	4.3	31.4	14.7	15.4	20.5	17.3	0.6	46.1	37.8	
交 替 勤 務 と 宿 直	8.5	4.3	4.1	41.3	9.9	13.6	12.2	8.5	14.6	51.2	20.7	
非正規・フルタイム	10.7	4.1	3.7	42.9	19.6	16.1	12.5	3.6	5.4	62.5	16.1	
交 替 勤	2.1	4.5	4.5	53.2	4.3	14.9	6.4	17.0	4.3	57.5	23.4	
二 交 替	4.5	4.5	4.5	50.0	13.6	9.1	13.6	9.1	4.5	63.6	22.7	
三 交 替	...	4.7	4.8	50.0	4.2	8.3	25.0	12.5	...	54.2	37.5	
そ の 他	...	4.5	4.5	45.5	9.1	24.2	15.2	6.1	...	54.6	21.3	
日 勤 と 宿 直	...	4.5	4.5	45.5	9.1	24.2	15.2	6.1	...	54.6	21.3	
交 替 勤 務 と 宿 直	...	4.5	4.5	45.5	9.1	24.2	15.2	6.1	...	54.6	21.3	

第 12 表 自分の勤務時間を知る時期

	1 年 前	半 年 前	3 ヶ 月 前	1 ヶ 月 前	2 ヶ 月 前	3 ヶ 月 前	1 週 間 前	ト 規 則 的 な 勤 務 シ フト は 作 つ て い な い	N	A
施設調査	...	0.7	0.7	21.9	27.4	43.2	0.7	5.5		
従事者調査	2.6	1.2	0.9	18.5	19.1	49.1	1.5	7.1		

(4) 健康問題

介護職の健康問題中、自覚症状の訴え率は、雇用形態では正規職員、性別では女性で、年齢別では女性の 20 代から 30 代で高い。筋骨格系の疲労も女性で指摘する人が多い。自覚症状をグルーピング化した結果からは、女性の 30 代後半以降から 40 代前半では「疲れ（へばり）」が増えている。（第 3 図、第 13 表）

第3図 精神面の自覚症状(得点)

	Ⅰ 0 3点	Ⅱ 4 7点	Ⅲ 8 14点	Ⅳ 15 点以上	計	平 均 値
介護職員計	10.3	16.6	22.8	28.1	1672	13.4
正規職員	9.8	15.6	22.1	27.2	1388	13.9
非正規・フルタイム	15.2	18.8	25.0	29.9	197	11.4
非正規・その他	21.1	22.4	29.1	32.5	76	9.3
女性・介護職員計	9.0	16.1	21.7	27.2	1245	13.9
正規職員	7.9	15.2	21.1	26.9	1014	14.5
非正規・フルタイム	9.9	18.1	25.5	29.5	152	12.5
非正規・その他	22.9	22.1	29.7	32.8	70	9.2
男性・介護職員計	17.0	17.7	27.5	28.5	407	11.8
正規職員	15.2	18.1	27.7	31.0	355	12.4
非正規・フルタイム	24.1	22.7	21.8	11.5	44	7.8
非正規・その他	18.7	22.7	28.7	18.7	6	10.8
24歳以下	5.3	15.7	25.1	27.2	185	14.6
25-29歳	7.0	13.7	20.8	26.0	284	15.2
30-34歳	9.9	17.2	25.8	28.8	162	14.8
35-39歳	7.0	12.2	21.3	26.5	114	14.1
40-44歳	12.7	18.3	26.6	28.0	126	12.7
45-49歳	5.9	18.6	27.3	27.1	118	13.2
50-54歳	12.8	14.5	27.4	25.1	131	12.7
55歳以上	15.4	21.2	27.7	28.8	104	11.6
24歳以下	12.9	17.6	21.4	22.5	62	11.5
25-29歳	17.2	16.6	25.5	26.8	169	12.1
30-34歳	16.5	20.6	21.1	26.2	97	11.4
35歳以上	18.7	18.5	18.1	21.5	76	11.9

第13表 精神面の疲労（領域別）

		N=	（ は り ） 疲 れ	不 安	集 中 困 難	
総計		2414	33.1	39.3	27.6	
類 施 設 の	介護老人福祉施設	1581	32.6	39.7	27.7	
	老人保健施設	571	35.0	39.1	25.9	
	介護療養型医療施設	259	32.1	37.5	30.5	
性 別	女性	1808	35.9	37.8	26.3	
	男性	583	24.4	44.4	31.2	
職 種 別	介護職・看護職計	2004	34.9	37.6	27.5	
	介護職計	1672	34.7	37.4	27.9	
	介護・正規	1388	33.6	38.2	28.2	
	女 性 ・ 正 規	24歳以下	136	27.9	41.2	30.9
		25-29歳	249	36.6	37.0	26.5
		30-34歳	145	32.4	39.3	28.3
		35-39歳	94	38.3	30.9	30.9
		40-44歳	89	47.2	30.3	22.5
		45-49歳	87	41.4	28.7	29.9
		50-54歳	109	38.5	34.9	26.6
	55歳以上	88	38.6	44.3	17.1	
	男 性 ・ 規 ・ 正	24歳以下	51	21.6	35.3	43.1
		25-29歳	146	25.3	45.2	29.5
		30-34歳	93	28.0	44.1	28.0
		35歳以上	62	21.0	46.7	32.3
介護・非正規	197	38.1	32.0	30.0		
介護・その他	76	51.3	31.6	17.1		
看護職	332	36.1	38.9	25.0		
介護支援専門員	67	29.9	43.3	26.9		
理学・作業療法士	51	27.5	37.3	35.3		
栄養士	45	20.0	48.9	31.1		
調理員	65	20.0	60.0	20.0		
生活相談員	78	23.1	48.7	28.2		

(5) 感染症、感染症対策・研修

ここ2～3年間に感染症にかかった人は介護職で16.3%、看護職で10.2%、ともに1割を超えている。感染した主な病気は、介護職（298人＝100%）では疥癬（33.6%）、カンジダ（26.5%）、インフルエンザ（19.8%）などである。施設では感染症対策、研修や教育を実施しているが、介護や看護の資格取得時と今の勤務先に入職後から今日までに感染症に関する研修や教育を受けたことがない人が介護職では23.3%、看護職では16.0%いる。（第14表、第15表）

第14表 感染症について

	ある N	感染した病気 (複数選択)										感染がわかった理由					ない N	わから ない A		
		疥癬	結核	MRSA	緑膿菌	肝炎	カンジダ	インフルエンザ	その他	N	A	自分の健康診断で	診気がついていて医者で受	第三者や家族に指摘	通利用者の診断結果を	その他			N	A
介護・看護職計	15.2	341	32.6	4.7	2.1	0.9	1.2	25.2	20.2	24.6	4.4	2.3	47.2	2.6	23.2	15.5	9.1	71.7	8.9	4.2
介護職計	16.3	298	33.6	4.4	1.7	0.7	1.3	26.5	19.8	24.5	4.4	2.7	49.0	2.7	21.8	15.1	8.7	70.5	9.5	3.7
正規職員	17.5	264	34.1	3.0	1.9	0.8	1.5	28.4	19.7	24.6	3.8	2.7	51.5	2.7	21.6	14.0	7.6	70.3	9.2	3.0
非正規・フルタイム	10.3	22	31.8	18.2	13.6	13.6	22.7	9.1	...	27.3	4.5	27.3	18.2	22.7	70.4	13.1	6.1
非正規・フルタイムパートなど	13.0	12	25.0	8.3	8.3	33.3	25.0	8.3	8.3	33.3	...	16.7	33.3	8.3	75.0	4.3	7.6
看護職計	10.2	43	25.6	7.0	4.7	2.3	...	16.3	23.3	25.6	4.7	...	34.9	2.3	32.6	18.6	11.6	76.7	6.4	6.7

第15表 感染症対策について

	勤務先の感染症対策			資格取得時の感染症教育①				施設からの感染症教育②				①と②の比率 「ない」の双方「ない」
	講じている	講じていない	N	ある	ない	わからない	N	ある	ない	わからない	N	
介護・看護職計	70.7	12.3	17.0	41.1	39.8	11.1	7.9	54.1	31.2	7.2	7.5	21.9
介護職計	69.2	13.9	17.6	38.3	42.1	12.4	7.2	54.2	31.2	7.9	6.7	23.3
正規職員	71.4	12.9	15.7	39.1	42.3	12.6	6.0	57.4	29.3	7.6	5.7	22.3
非正規・フルタイム	61.5	18.4	22.1	36.6	40.4	11.7	11.3	40.8	40.4	8.9	9.9	27.7
非正規・フルタイムパートなど	55.4	12.0	32.6	33.7	43.5	9.8	13.0	38.0	42.4	8.7	10.9	30.4
看護職計	77.1	8.8	14.5	53.6	30.0	5.5	11.0	53.8	31.2	4.0	11	16.0

(6) 年次有給休暇等

年次有給休暇の問題は4分の1の施設で非常勤職員に付与されていないことである。取得の状況は、多くの職場では調整しながら取得している。(第16表、第17表)

第16表 休暇や休業制度

	(施設調査)			
	適勤常勤職員と非常勤職員	のみ常勤職員の	が規 ない や 制 度	N A
E. 有給休暇	68.1	25.2	0.6	6.1
F. 夏期休暇	36.8	42.3	13.5	7.4
G. 育児休業	18.4	71.8	0.6	9.2
H. 介護休暇	17.2	68.1	3.1	11.7
I. 育児・介護・看護などのための短時間勤務制度	18.4	58.3	8.6	14.7

第17表 年次有給休暇の取得状況

	はい	取得の状況					N A	いいえ	N A	A調整の必要ありV
		れ取りたいときに取	にほぼ取りたいとき	なほ取りたいとき	い調整しないとき	い調整しても取れない				
介護職・看護職計	93.4	6.8	29.2	49.8	13.1	1.1	4.4	2.2	62.9	
運営主体										
地方自治体	92.3	5.5	27.1	55.8	11.0	0.6	4.3	3.4	66.8	
社会福祉法人	94.1	10.0	34.0	42.0	12.4	1.6	4.6	1.3	54.4	
その他	94.8	4.1	26.6	50.0	16.6	0.7	4.6	0.7	66.6	
介護・正規	95.7	6.3	29.6	50.3	12.6	1.2	2.5	1.8	62.9	
運営主体										
地方自治体	96.3	5.4	27.5	56.2	10.1	0.7	0.8	2.8	66.3	
社会福祉法人	95.8	8.2	33.1	42.6	14.4	1.6	3.2	1.0	57.0	
その他	94.4	5.0	29.7	53.0	11.9	0.5	5.1	0.5	64.9	
介護非正規フルタイム	85.9	8.7	26.2	48.4	18.0	0.5	12.7	2.3	64.4	
運営主体										
地方自治体	76.3	6.6	23.0	53.9	6.6	...	20.0	3.8	70.5	
社会福祉法人	88.6	15.5	34.5	37.9	10.3	1.7	10.4	3.0	48.2	
その他	100.0	...	4.3	28.1	69.6	95.7	
介護・非正規その他	84.8	18.2	24.4	43.6	10.3	2.6	10.9	4.3	53.9	
看護・正規	94.2	5.6	28.7	51.3	13.6	0.8	3.4	2.4	64.9	
運営主体										
地方自治体	92.5	6.5	26.8	52.0	14.8	...	2.3	5.3	66.5	
社会福祉法人	96.7	7.8	37.9	44.0	9.5	0.9	3.3	...	53.5	
その他	95.1	3.4	22.4	51.7	20.7	1.7	3.3	1.6	72.4	
看護非正規フルタイム	80.9	...	40.0	50.0	10.0	...	4.5	4.5	60.0	

勤務シフトがわかる時期別に見た年次有給休暇の取得実態

	取得の状況				N A	いいえ	N A	A調整の必要ありV
	れ取りたいときに取	にほぼ取りたいとき	なほ取りたいとき	い調整しないとき				
介護職女性計	7.2	27.5	51.5	12.6	1.3			
1ヶ月前	9.3	35.2	48.0	6.6	0.9			
2～3週間前	7.7	24.8	56.6	10.0	0.4			
1週間前	5.0	25.4	51.3	17.0	1.2			

(7) 教育・研修、参加状況

施設内で実施されている採用時の初期研修や入職後のスキルアップへの参加率は7割（過去を含む）、参加した・している人の評価も高い。これに加え、施設外の研修では施設推薦の研修への参加率は過去と現在参加中を合わせると7割、個人参加でも3割を超えている。（第18表、第19表）